

山の学習支援事業プログラムの実施例

対象プログラム	No. 24 川で読み解く森・里・海 No. 25 水利用の工夫と森林の働きを知る
---------	--

学校名	黒潮町立田ノ口小学校
学年・生徒数	10名 (2、4、5、6年)
実施場所	中筋川ダム 西南大規模公園下田公園
目標	○幡多地域にある多目的ダムの一つ中筋川ダムを訪問し、ダム事業についての理解を深める。また、森林は緑のダムとも言われ、雨水を蓄えることにより洪水や浸水を防ぐ作用があるなど、治水ダムとの関連もあることから構造物のダムと森林との共通点についても理解する。 ○森林が作り出す、綺麗な水から作られる大河を目の当たりにすることで、自然の雄大さとその大河が注ぎ込む河口と太平洋を観察し、そこで暮らす人々の様子や海洋林が果たす役割等について理解する。
実施教科	
関連教科	
準備物	筆記用具、水筒、レクリエーション用品など

実施項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダム見学（ダムの役割、クリーンエネルギーについてなど）</li> <li>・下田公園探索（緑のダム・海と川と森について、レクリエーションなど）</li> </ul>
対象プログラム	No. 24 川で読み解く森・里・海 No. 25 水利用の工夫と森林の働きを知る
所要時間	ダム見学 約90分、下田公園探索 約3時間（昼食・休憩含む）
実施内容	<p><u>(1) 中筋川ダム見学（ダムの役割、クリーンエネルギーについて、など）</u></p> <p>①室内で、中筋川ダムの役割等について、スクリーンの画像等資料を見ながら国土交通省職員の方の説明を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人々の暮らし、工業、農業のための水を貯める。</li> <li>・川の生き物や自然環境に必要な流水を調整する。</li> <li>・洪水被害から下流域を守る。</li> <li>・クリーンエネルギーを供給する（水力発電）。など</li> </ul> <p>②室内に設置されている簡易水力発電装置を使って発電の仕組みについて学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダムの高さを利用して水を流し、水車につながっている発電機を回転させて電気を作る。</li> <li>・地球に優しいクリーンエネルギーである。</li> <li>・水量によるが130世帯以上の電力を賄うことができる。など</li> </ul> <p>③堤体内に入り、水力発電の設備等を見学。 堰堤下から外に出て、ダムの外観や周辺の川の観察。</p> <p>④天端橋梁から、貯水池（蛍湖）の観察。</p> <p>⑤室内に戻り、スクリーンを見ながら見学内容の復習。 渡川ダム（事）の管理下にあるもう一つのダム「横瀬川ダム」の動画等も視聴。</p> <p>バスで中筋川ダムから下田公園に移動（約30分）</p>

(2) 下田公園探索 (緑のダム・海と川と森のつながりについて、など)

校長が児童等に、高知県の地理的な特徴、海と川と森のつながり、緑のダムなどについて講話した。

- ①太平洋と黒潮町や室戸方面を一望しながら、東西に長く、海・川・山など豊かな自然がある高知県の地理的な特徴などを説明。
- ②高台まで歩いて移動し、川の水と海水が混ざっている汽水域や周辺の山々を観察しながら、中筋川ダムで学んだこと（水の利用と人々の暮らしなど）を復習し、「緑のダム」などについて説明。
- ③公園内で昼食・休憩し、午後からレクリエーションを行った。

実施風景



補足  
その他、プログラムの  
特徴

- ・中筋川～ダム～河口～海を実際に見て説明を聞くことができ、山・川・海のつながりを感じられるコース設定となっていた。
- ・田ノ口小学校では、この他に、四万十町森林組集成材工場を見学し、森林の役割や間伐材の利用等について学習をしている。
- ・中筋川ダムには、周辺市町の幼稚園や小中高校等が年間10校以上来訪している。ダム関連のパンフレットはかわいいイラストで描かれており、すべてにルビがふられている。また、スクリーンを使ったダムの説明は動画等で編集されているため、小さな子どもにもわかりやすい内容となっている。